

親から子へ信仰を受け継ぎ深める一日に

9月の月次祭は「家族参拝デー」 「道の先輩、讃える敬老の祝いも



毎年、「家族参拝デー」として勤められている9月の大教会月次祭。新型コロナウイルス発生以降は、さまざまな懸念から月次祭参拝を控える人が少なくなかった。しかし、昨年より少しずつ参拝者の数も以前の様子に戻りつつあり、「家族参拝デー」も復活。今年には約200人が参拝し、敬老のお祝いの対象者となる80歳以上の参拝者は過去最高の41人となった。

祭典当日は、午前10時に開扉、献饌。大教会長の祭文奏上に続いて「座りづとめ」と「よろづよ八首」、十二下りのてをどりが勤められ、各地から帰参した参拝者ら

は一手一つに「みかぐらうた」を唱和した。祭典後は参拝場で、80歳以上の「道の先輩」による記念撮影を実施。カラーハッピを身にまとい、フラワールイで彩って「ハイ、チーズ！」（写真）。その後、会場を食堂ホールに移して、直会を兼ねた敬老のお祝いが実施された。

お祝いの席は、大教会長様による乾杯の音頭でスタート。敬老のお祝い対象者一人ひとりへ、大教会長様と奥様より記念品が贈呈された。

続いて、カラオケ大会が催され、会場は大賑わい。老若男女、楽しいひと時を過ごした。

立教一八六年 十一月号 (十月二十三日発刊) 岡大教会連絡報

岡大教会ホームページ



oka.or.jp

発行所
高市郡明日香村岡 395
〒634-0111

天理教岡大教会

電話 (0744)54-2002
FAX (0744)54-3889
E-mail info@oka.or.jp
186.10.23 / 054

大教会の諸活動

▼月定例行事▲

- 4日 岡心勇隊佐賀地区
- 6日 大教会ひのきしん (岡谷・真世・南洲)
- 8日 岡心勇隊奈良中和
- 9日 岡心勇隊五條橋本 (あやの台)
- 13日 岡心勇隊八幡地区
- 15日 大教会ひのきしん (道弘)
- 18日 岡心勇隊大阪地区
- 21日 大教会ひのきしん (相嘉)
- 22日 祭典準備ひのきしん
- 22日 大教会ひのきしん (表野・飛鳥川・岡秋)
- 22日 大教会役員会議
- 22日 婦人会伏せ込みひのきしん
- 23日 大教会月次祭
- 23日 婦人会話所ひのきしん
- 24日 大教会ひのきしん (東松浦・西北)
- 25日 話所ひのきしん日
- 26日 本部月次祭
- 30日 岡心勇隊姪浜会場
- 第一日曜日 おぢば伏せ込み団参 (午前中)

▼その他の行事予定▲

- 11月
 - 18日 南洲創立百周年記念祭
 - 19日 南阿太会長就任奉告祭
 - 23日 学生層育成者講習会
 - 24日 別席強調週間
 - 25日 第97回天理教青年会総会
- 12月
 - 4日 青年会ひのきしん隊
 - 27日 本部お供えお餅き

教務報

- ◆ 教会長任命講習会受講者
 - ・ 9月10日～9月14日 須光 光武 大和
 - ・ 10月10日～10月14日 南阿太 芝田 善展
- ◆ ようぼく講習会受講者
 - 岡 田中 保 (8月20日)
 - 鶴城 佐渡島 知恵 (9月17日)
- ◆ 教養掛
 - 10月 西大阪 丸田 真久
 - 11月 表田 上田 耕平
- ◆ 修養科第984期修了者 (8月27日)
 - 西乃島 遠谷 美由紀

岡大教会 別席強調週間

11月24日(金)～30日(木)

11月25日に開催される「天理教青年会総会」前後の一週間を、大教会の「別席強調週間」とします。ぜひ声をかけ合い、おぢばに帰らせていただきますように。

- ◆ 別席願 (8月16日～10月15日受付分)
 - 筑八 榎 恵市
- ◆ おさづけの理拝戴願 (8月16日～10月15日受付分)
 - 岡道 東谷 優
 - 岡道 東谷 恵理
 - 西北 森山 怜音
 - 西北 森山 千夏
 - 呉服町 柴田 雪江
 - 東志免 高場 幸太郎

- ◆ お運び (9月26日)
 - ・ 南洲分教会 (直轄)
 - 臨時祭典願 (創立百周年記念祭)
 - 記念祭 立教186年11月18日
 - ・ 須光分教会 (東松浦)
 - 任命願 (会長就任)
 - 新会長 光武 大和
 - 奉告祭 立教186年10月1日

大教会秋季霊祭を厳かに執行

先人の遺徳を称え足跡を偲ぶ

ゆるぎない信仰の歩みをいまにつないでくださった先輩方の遺徳を称え、祖霊様を慰める秋の霊祭が9月24日、大教会で執り行われた。当日は、直属教会長をはじめ、部内教会長、布教所長、ようぼく・信者らが参集。「よろづよ八首」と十二下りのてをどりが勤められた後、参拝者全員が祖霊殿へ参進し、祖霊様のご遺徳を偲び、ご功績に御礼申し上げた。





▲今回の布教隊には、初参加5名を含む10名が参加した。

豪州布教隊

「十年一ふし」迎え 次の歩みへ 教祖百四十年祭には現地から団参を

立ち上げから10年を迎えた「オーストラリア布教隊」。第8次隊となる今回は、初参加5名を含む10名が入隊。8月26日から9月13日にかけて、現地でのいがい、おたすけに歩いた。



▲実動の大半は、一軒ずつ歩く戸別訪問。

新型コロナウイルスの対応が「5類感染症」に移行され、ようやく本格的な実動が可能となった布教隊。今回は、これまでに蓄えた布教熱を晴らすかのように連日にいがいけを展開。特に戸別訪問に力を入れ、現地実動の17日間歩き続けた。また、オセアニア出張所では西村秋彦所長と今後の布教隊の展望について相談。「出張所として可能なサポートを模索し、皆さんを応援したい」との西村所長の思いを受け、大きな勇みを頂くと同時に、布教隊としての新たな可能性を感じることができた。

「十年一ふし」を迎え、新たな境地に立つ布教隊。次の歩みに向けて、力が入る。



布教部

「岡心勇隊、で年祭活動に勢いを 「にをいがい強調の月」に19カ所で実動

例年9月は、全教を挙げて布教活動が展開される「にをいがい強調の月」。新型コロナウイルスの影響から4年ぶりに「強調の月」が提唱された今年、大教会布教部（森井道典部長）では改めて「岡心勇隊」の全教会実施」を目標に掲げ、布教活動が展開された。

9月の実動に向けては、再編成された各地区の担当者が中心となって計画を立案。また、布教部としても「教祖年祭活動はようぼくの实動の旬」として、積極的な参加を呼びかけてきた。

期間中は、9月1日の北九州門司地区での実動を皮切りに、全19地区で実施。神名流しや路傍講演のほか、にをいがいチラシを手に戸別訪問に歩き、お道のにをいをお届けした（写真）。



心新たに「創立記念祭」と「任命」のお運び

須光分教会



南洲分教会



創立記念祭に向けた「臨時祭典願」のお運びを実施した南洲分教会（写真右／森井幸子会長）と、「任命願」のお運びを実施した須光分教会（写真左／光武大和会長）。南洲分教会は「創立100周年記念祭」を11月18日に勤め、須光分教会が「就任奉告祭」を10月1日に勤めた。

教祖140年祭

「登殿参列」

教祖140年祭に向かう年祭活動中に実施されている、ご本部月次祭での「登殿参列」。9月は9名の教会長が参列し、結果内がかぐらづとめを拝した。

9月の参列者は安井一夫（相嘉）、松本直美（大和二見）、原秀喜（杵島）、藤本健二（上橘）、藤本薫（白石町）、金武直子（香蘭）、大野真也（鶴城）、森川清和



（伊萬里）、清水ゆう子（薬院）。